

Java8 環境での電源管理製品用 Web ツールの動作と対応方法について

1. はじめに

当社製電源管理製品（LAN インタフェースカード、Network Power Manager、IT Monitor、PV Monitor）をお使いで Web ツールを使用している場合、Java8 (Java Version8) 以降をインストールした環境では、WEB ツールが正常に表示できない問題があります。

お使いの製品が Java8 に対応していない場合は、現在当社ホームページにおいて、Java8 に対応した最新版の更新用プログラムが公開されていますので、更新用のプログラムファイルをダウンロードし、電源管理製品のプログラムを更新することで、Java8 以降をインストールしたコンピュータから WEB ツールを使用いただけます。

2. 電源管理製品の Java8 対応状況と確認について

お使いの製品が Java8 対応になっているかは、製品のプログラムバージョンで確認します。

以下は、対応済みと未対応のプログラムバージョン一覧です。

「Java8 対応バージョン」以降の製品であれば、Java8 対応済みになります。

製品名	Java8 対応バージョン	Java8 未対応バージョン
LAN インタフェースカード		
PRLANIF011～014、PRLANADP011/012、 PRLANBOX011/012 用 (IPv6 対応品)	P0010533 <u>A</u> (ROM) P0010534 <u>A</u> (WEB：管理ツール) P0010705 <u>A</u> (WEB：表示ツール)	なし
PRLANIF003～006、PRLANADP001/002、 PRLANBOX001/002 用 (IPv6 未対応品)	P0010187 <u>G</u> (ROM) P0010188 <u>D</u> (WEB：管理ツール) P0010248 <u>D</u> (WEB：表示ツール)	P0010187 <u>E</u> 以前 P0010188 <u>C</u> 以前 P0010248 <u>C</u> 以前
PRLANIF001/002、PRE11A01、PRA11F01、 PRASD04-ADP 等(旧製品)	P0001710 <u>X</u> (ROM) P0001711 <u>M</u> (WEB)	P0001710 <u>W</u> 以前 P0001711 <u>L</u> 以前
10BASE-T 専用品	P0001262 <u>E</u> (WEB)	P0001262 <u>E</u> 以前
Network Power Manager		
T11A / T11B 用	P0001892 <u>L</u> (ROM) P0001893 <u>G</u> (WEB)	P0001892 <u>K</u> 以前 P0001893 <u>F</u> 以前
MT15A / MT15B 用	P0001163 <u>E</u> (WEB)	P0001163 <u>D</u> 以前
PV Monitor		
PV Monitor Type C	P0010920 <u>A</u> (ROM) P0010921 <u>A</u> (WEB)	なし
PV Monitor E Model	P0010481 <u>D</u> (ROM) P0010482 <u>B</u> (WEB)	P0010481 <u>C</u> 以前 P0010482 <u>A</u> 以前
PV Monitor (従来品)	P0002851 <u>G</u> (WEB)	P0002851 <u>F</u> 以前
IT Monitor		
IT Monitor 8CH 対応品	P0001817 <u>B</u> (WEB)	P0001817 <u>A</u> 以前

【プログラムバージョンについて】

上記表のプログラム番号末尾のアルファベット(下線部分)がバージョンになります。バージョンが上がるとアルファベット文字が大きくなります。(「A」→「B」、「F」→「G」など)

【プログラムバージョンの確認方法】

WEB ツールを起動しログインすると、画面右上に「ROM Ver」、「WEB Ver」(または「ソフト Ver」)として、ROM と WEB ツールのプログラムバージョンが表示されます。

PV Monitor の場合は、「情報」画面からプログラムバージョンが確認できます。



上図は LAN インタフェースカードの Web ツール画面です。

またターミナル機能を使用し、「Display」メニューから装置情報を確認することもできます。

3. Java8 未対応時の発生事象について

Java8 をインストールした環境から、Java8 未対応の電源管理製品の WEB ツールを使用した場合、以下のような事象になり、正常に動作できません。(ログインできません)

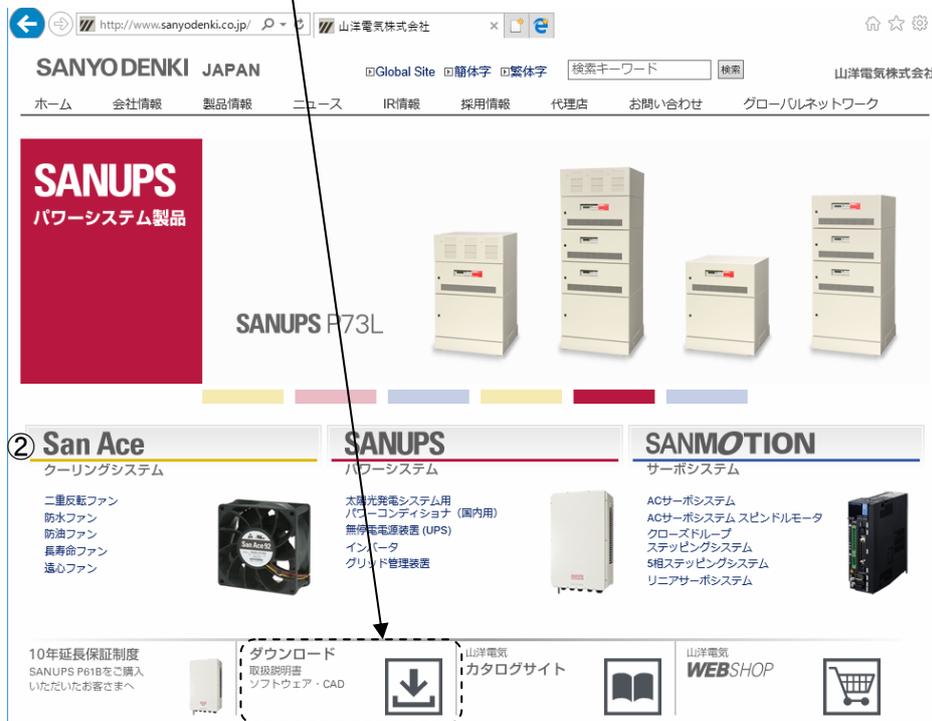
製品名	Java8 未対応のまま使用した際の動作
LAN インタフェースカード	
PRLANIF003～006、PRLANADP001 用 (IPv6 非対応品)	設定ルール、表示ツールともに以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面表示後、アカウントを入力し OK ボタンを押すと、「 通信異常(エラーコード:0) 」となり、ログインできない。 ・アカウント入力画面表示後、文字入力可能になるまで非常に時間がかかる。
PRLANIF001/002、PRE11A01、 PRA11F01、PRASD04-ADP 等(旧製品)	以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面表示後、アカウントを入力し OK ボタンを押すと、「 通信異常(エラーコード:0) 」となり、ログインできない。
10BASE-T 専用品	以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面からアカウント入力後、「 アカウント送信中 」のままとなり、ログインできない。
Network Power Manager	
T11A / T11B 用	以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面表示後、アカウントを入力し OK ボタンを押すと、「 通信異常(エラーコード:-1) 」となり、ログインできない。
MT15A / MT15B 用	以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面からアカウント入力後、「 アカウント送信中 」のままとなり、ログインできない。 ・上記状態から OK ボタンが操作可能になり、再度 OK ボタンを押してしばらく待つと「 通信異常(エラーコード:0) 」となり、ログインできない。
PV Monitor	
PV Monitor E Model	以下のような事象が発生します。 ①ユーザ認証画面の場合 アカウント入力し OK ボタンを押すと、「 データ送信エラー <ERR0001> (ID:1025-Detail:001) 」と表示され、ログインできない。 ②「情報」表示画面を開いた場合 「 データ受信エラー <ERR0002> (ID:2001-Detail:001) 」と表示される。
PV Monitor (従来品)	以下のような事象が発生します。 ①ユーザ認証画面の場合 アカウント入力し OK ボタンを押すと、「 データ送信エラー <ERR0001> (ID:1025-Detail:001) 」と表示され、ログインできない。 ②「情報」表示画面を開いた場合 「 データ受信中 」と表示された状態がしばらく続き、情報画面が表示されるが、「ROM version」のバージョン表示が「 不明 」と表示される。
IT Monitor	
IT Monitor 8CH 対応品	以下のような事象が発生します。 ・アカウント入力画面からアカウント入力し、OK ボタンを押すと「 アカウント送信中 」のままとなる。 しばらく待つと「 通信異常(エラーコード:0) 」となり、ログインできない。

※上記事象は主に発生する事象となります。環境によっては、上記以外の事象が発生する可能性もあります。異常と思われる事象になりましたら、プログラムバージョンにより該当の有無を確認してください。

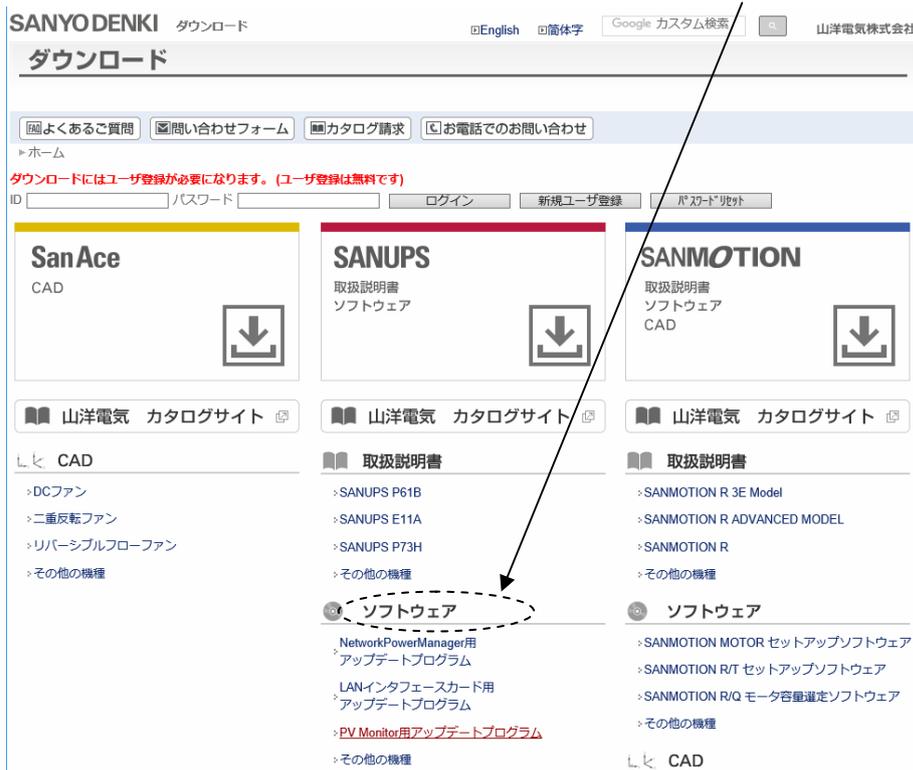
4. 前項のような事象発生時の対応方法について

現在、当社のホームページから **Java8** 以降に対応した更新用のプログラムファイルがダウンロードできます。更新用のプログラムファイルを使用して、製品のプログラムバージョンを最新版に更新していただくことにより、**Java8** 以降の環境でも問題なく使用いただけます。

- ① WEB ブラウザから www.sanyodenki.co.jp へアクセスします。
「ダウンロード」をクリックします。



- ② ダウンロードページが表示されます。「SANUPS」の中の「ソフトウェア」をクリックします。



- ③ 電源管理製品のソフトウェアダウンロードページが表示されます。
このページから該当製品の更新用プログラムファイル等がダウンロードできます。

SANUPS
パワーシステム

よくあるご質問 | 問い合わせフォーム | カタログ請求 | お問い合わせ

ホーム > SANUPS > ソフトウェア

ダウンロードにはユーザ登録が必要になります。(ユーザ登録は無料です)

ID パスワード ログイン | 新規ユーザ登録 | パスワードリセット

ソフトウェア

PV Monitor用アップデートプログラム

PV Monitor用の最新ファームウェアの配布を開始しました。このアップデートにより、ROMプログラム、Webツールプログラムが最新になります。

PV Monitor用テンプレートファイル

PV MonitorにModbus/JBUS通信プロトコルに対応した装置（パワーコンディショナ、計測器等）を登録する場合に使用するテンプレートファイルの配布を開始しました。

LANインタフェースカード用アップデートプログラム

LANインタフェースカードの最新ファームウェアの配布を開始しました。このアップデートにより、ROMプログラム、Webツールプログラムが最新になります。（このアップデートプログラムは、「LAN ADAPTER」にも対応しています。）

LANインタフェースカード用MIBファイル

LANインタフェースカード用MIBファイルの配布を開始しました。（「LAN ADAPTER」、 「LANインタフェースカードBOX」でも使用できます。）

Network Power Manager用アップデートプログラム

NetworkPowerManagerの最新ファームウェアの配布を開始しました。このアップデートにより、ROMプログラム、Webツールプログラムが最新になります。また、ここから最新のプライベートMIBファイルをダウンロードできます。

IT Monitor用アップデートプログラム

IT Monitorの最新ファームウェアの配布を開始いたしました。このアップデートにより、ROMプログラム、Webツールプログラムが最新になります。

SAN GUARD IV Lite用アップデートプログラム

SANGUARDIVLiteのアップデートプログラムの配布を開始いたしました。このアップデートプログラムにより、SANGUARDIVLiteが最新になります。

SANUPS SOFTWAREアップデートプログラム

SANUPS SOFTWAREのアップデートプログラムの配布を開始いたしました。このアップデートプログラムにより、SANUPS SOFTWAREが最新になります。

更新用プログラムファイルのダウンロード、および更新の作業については、各製品のダウンロードページを確認してください。

プログラムの更新を行う際の注意事項

ファイルのダウンロードを行う前に、お使いの製品のプログラム番号、およびプログラムバージョンを確認し、該当する製品のファイルをダウンロードしてください。
またプログラムの更新作業を行う前には、製品のダウンロードページ内にある「更新手順書」をお読みの上で更新作業を実施してください。

※ 本項で使用したホームページ画面は、2017年9月時点のものを使用しています。

5. 電源管理製品の Java8 対応後の注意点について

Internet Explorer を使用し Java アプレット表示から Web ツールを使用する場合は、最新プログラムへの更新後でも、以前使用した Java8 未対応の WEB ツールのプログラムファイルがコンピュータ内のキャッシュに残っていると、そのキャッシュに残っているファイルが再度実行されるため、Java8 環境による事象の改善が行われません。

前項により、お使いの電源管理製品のプログラム更新を実施した場合は、以下の操作も合わせて実施して、キャッシュのクリアを行ってください。

① 「Java コントロール・パネル」を開きます。

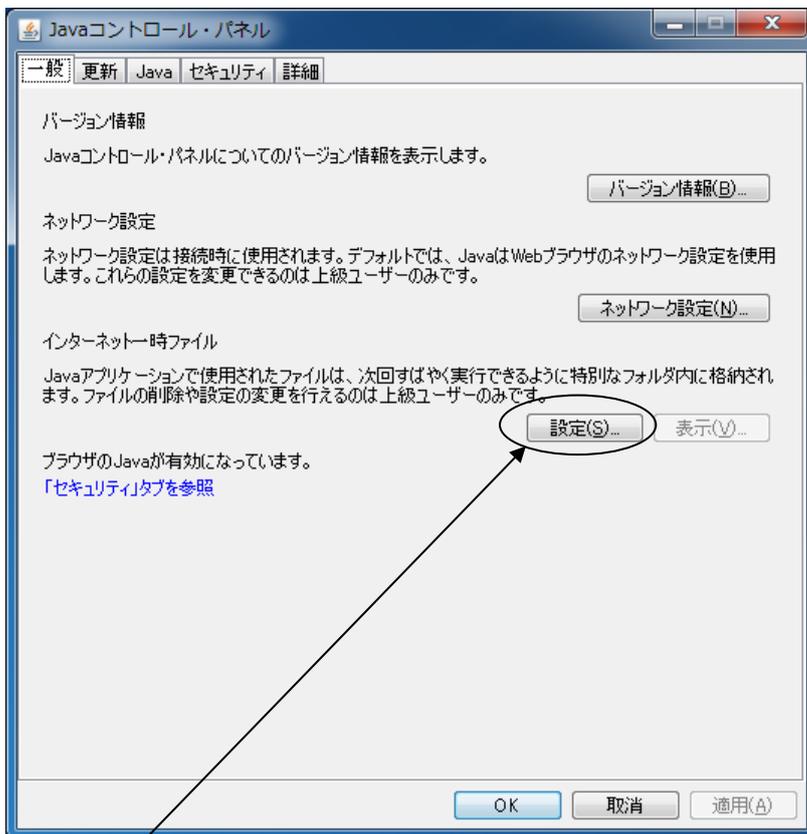
<起動方法1>

Windows の「コントロールパネル」を開き、コントロールパネル中の「Java」アイコンをダブルクリックします。

お使いの Windows が 64bit 版の場合は、「Java(32 ビット)」アイコンをダブルクリックします。

<起動方法2>

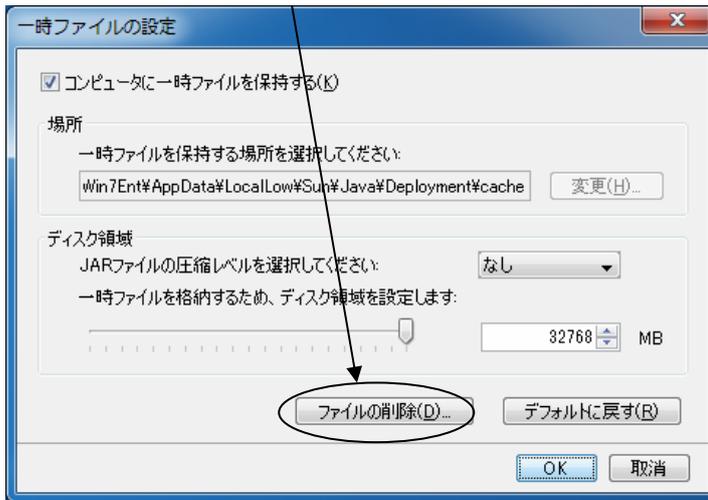
Windows のスタートメニューから、「すべてのプログラム」→「Java」→「Java の構成」を選択します。



「設定」ボタンをクリックします。

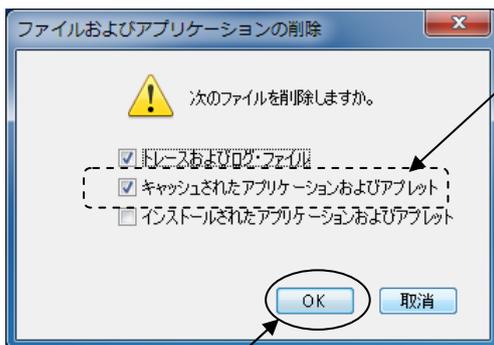
「一時ファイルの設定」画面が表示されます。

- ② 「一時ファイルの設定」画面から、ファイルの削除を行います。
「ファイルの削除」ボタンをクリックします。



「ファイルおよびアプリケーションの削除」画面が表示されます。

「キャッシュされたアプリケーションおよびアプレット」にチェックを入れます。



OK ボタンをクリックすると、キャッシュの削除が行われます。

以上

※ 本資料に記載された会社名と商品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。